令和8年度 見本市出展報告書

事業所名： 大澤ワックス株式会社

1.見本市の概要

見本市名	JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2026
会期	2026年 8 月 27 日(木)～29 日(土)
場所	幕張メッセ 国際展示場

2.出展の詳細

出展回数 / 今回の小間数	通算 20 回 / 2 小間

3. 見本市へ出展する目的

既存顧客との取り組みの強化や、取り組みが縮小している顧客との関係の再構築、また新商品のご案内をいたします。また新規顧客の開拓のため多くの来場者や見込み客と接して、連絡先を交換しビジネスチャンスを創出する目的がございます。

4. 会期中について

展示した商品内容(出展商品名、新商品・従来品の割合等)

新商品は収穫コンテナ、ホームボックス、マルチウェイト、うすめ液で既存品は混合ガソリン、チェーンソーオイル、各種グリース、灯油缶(カラー展開)、灯油缶パーツ、軽油缶、携行ガソリン缶、エアゾール各種、水缶、折り畳み水缶などを展示しました。新商品が3割、既存品 7 割となります。

販売力強化戦略(商談成立のための工夫、ブース内の展示の工夫等)

事業の特徴が簡潔に伝わる大型パネルを 5 枚用意し、各パネルの表示内容に合わせて、関連する商材を配置しました。樹脂成型品ではこれまで赤と青に限られていた灯油缶で生活シーンや嗜好に合わせたカラー展開の提案をいたしました。また実際の用途がビジュアルで

伝わるよう、新商品のマルチウェイトではパラソルを設置し、灯油缶の便利グッズでは使用シーンを再現して展示いたしました。

5. 総括

来場者の傾向・見本市全般の感想等

来場者の大半を小売業が占め、その中でもホームセンター関係者が中心となりますが、工務店や専門店など、多チャンネル・他業種からの来場も一定数見られます。
3 日間の開催の内、後半の 2 日間は一般客にも開放されているのが特徴です。今年（第 62 回）の来場者数：70,703 人で昨年（第 61 回）の来場者数：66,340 人と比べ 4363 人増加しましたが、一般客の増加が寄与したようです。一般の来場者も参加する展示会となっておりますので、普段取り込みが不足しがちな、一般ユーザーの声も吸収できる機会として活用していきたいと思います。

出展の成果 （販路開拓委員会から出展することで得られた成果を含む）

商品の内容や会社の事業展開について、来店者の認知や理解を深めて頂く展示にしたいと考えておりましたので、事業内容を説明した大型パネルを設置し、商品の使用シーンを再現したプレゼンテーション型の展示を進めることができました。展示会では限られた時間内で、より多くの方に効果的に事業と商品を知っていただく必要がありますので、こうした仕掛けを展示会の他社の取り組みも参考に進化させていきたいと考えております。

今後の課題と活動方針

少子高齢化や物価高騰の中、高まる生活防衛意識にどう対処するかが課題となります。
安全安心の商品供給という点で、瑞浪工場、陶事業所で蓄積したノウハウをいかした
商品開発と管理を進めていきたいと考えております。品質面の安全管理は必須となりますが、安心なコストを実現するための挑戦を重ねてまいります。物流や製造の効率化を徹底しサプライチェーンの構造を見直すことで安全安心のものづくりで、社是の快適を科学することを探求してまいります。

6.写真と注釈（当日のブースの様子、新商品や主力商品）



新商品のマルチウェイトでパラソルを設営



灯油缶のカラー展開を中心に展示



新商品も収穫コンテナ　ホームボックスを展示